

# 東白川村 美しい村づくり 委員会

## 第 85 回

○場 所：神土交流サロン

○時 期：令和 6 年 5 月 27 日 19：00～21：00

○参加者：委員 6 名 行政担当 3 名 一般：3 名

### 【今年度の新しい取組み】

・ ・ <sup>こよみ</sup> 暦くらす（東白川村の暮らしや文化の体験イベント） ・ ・

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけや場づくり、村の伝統や文化を後世に伝えることを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和 5 年度から年に 6 回開催し 2 年間で 12 回実施を目標とします。

## 第 1 村長あいさつ

皆さんこんばんは。本日もよろしくお願いいたします。

（委員：つちのこフェスタお疲れさまでした。）

お疲れさまでした。それでは、せっかくですので、今回はつちのこフェスタについてお話しします。5 月 18 日に東京の映画館「ポレポレ東中野」で「おらが村のツチノコ騒動記」の上映初日舞台挨拶に、つっちー&のこりんとつちのこフェスタ実行委員長の安江豊司さんと行ってきました。また、名古屋市内の映画館での上映が 6 月 8 日から、また、岐阜県内の映画館、関市のシネックスマーゴや柳ヶ瀬のシネックスでの上映が決まっています。東京での上映初日には、村人会の方、村出身の方、地域おこし協力隊 OG の方などがみえ、村の方との出会いの場ともなりました。この映画は、「つちのことは」「最近つちのこがみつからないのは」「つちのこのイベントとは」というように、つちのこが「いる・いない」だけではな

く、つちのこを様々な視点で迫り、人や地域を記録したドキュメンタリー映画です。また、制作には9年を費やし、出演している村の方の中には、お亡くなりになられた方もみえます。目撃談を語られる村の方が映像として記録されることは、村の一人ひとりが生きた証となる価値あるものだと思います。つちのこフェスタは平成元年からコロナ禍をはさみ、今年で32回を迎えました。初回は小学校で開催し、約300人が参加する賑わいでしたが、翌年から参加者が減っていきました。やがて会場が中川原水辺公園に移り、搜索場所に賞金を隠す仕組みにしたころから、参加者数がぐっと上がり、コロナ前には4000人もの来場者数となりました。遠方から足を運んでくれるリピーターさんも多いです。イベントの参加者の方、開催側の村の方々のどちらも楽しいイベントとなるよう心掛け、ひきつづき村一丸で楽しく開催していきましょう。

つちのこといえば、「清流の国ぎふ文化祭」2024では、県内全市町村が各地域をイメージした、あんどんオブジェの製作があります。東白川村はツチノコが村の一押しとなりました。6月1日には第1回目の製作ワークショップがあります。みなさんぜひご参加ください。

（事務局からオブジェ製作説明と参加のお願いを行いました。）

## 第2 こよみ 暦くらす（暮らしの体験会）

村の方と移住者を中心とした方を「つなぐ」きっかけづくりを目的とし、村の伝統的な暮らしを村の方から教わるイベントを令和5年度から年に6回開催し2年間で12回実施を目標としています。運営は、事務局と委員が協働で実施していき、村の方が村でやりたいことを実現する場を設定し活動していくことで、官民協働活動と位置付けています。

### 〈年間スケジュール〉

| 令和5年度 |       |                       |     |       |                       |
|-------|-------|-----------------------|-----|-------|-----------------------|
| 朴葉寿司  | 鮎の友釣り | 母樹林<br>ウォーキング<br>雨天中止 | しめ縄 | 味噌づくり | 母樹林<br>ウォーキング<br>開催中止 |

| 令和6年度 |               |              |     |       |    |
|-------|---------------|--------------|-----|-------|----|
| 釜炒り茶  | 母樹林<br>ウォーキング | 紅葉<br>ウォーキング | 発酵食 | こんにゃく | 林業 |

## 1 釜炒り茶体験について

参加者アンケート結果を共有し、意見交換を行いました。

【参加者さんのアンケートコメント】

〈良かった点〉

- ・説明がわかりやすい。

〈改善して欲しい点〉

- ・お茶づくりの作業工程の写真等あるとなおよいと思います。
- ・イベント参加要項の拡大。イベント機会が多いといい。
- ・イベント情報を知る機会がもっとあったら。
- ・どなたが中心かわかりづらく進行があいまい。
- ・参加してくださった方が迷ったりするのはよくないと思うのでもう少ししっかり見てあげ声掛けをしてあげるとよかったのではないかなと思う。
- ・イベント自体はよかった。
- ・よかったよ。

〈感想〉

- ・大変楽しかったです。ありがとうございました。
- ・とても楽しかったです。また参加できたらうれしいです。

〈開催して欲しいイベント〉

- ・東白川村めぐり。色々な村のおすすめスポットを巡りたいです。

## 2 春の母樹林散策（暮らし編）について

決定事項等について確認と参加のお願いを行いました。

現在、応募人数14名/定員20名。委員の参加は1名。

## 3 発酵食づくりについて

冬季に開催予定の発酵食づくりについて、候補メニューを紹介しました。

事務局で教えてくれる村の方と発酵食メニューを選定していきます。

〈候補メニュー〉

塩漬け、味噌漬け、麴漬け（するめ、小鳥、マツタケ）、ぬか漬け、  
切り漬け（ひね漬け）、たくあん漬け、粕漬、甘酒、どぶろく  
その他保存食/佃煮、ヤスに刺した川魚、干芋、干柿、梅干し

### 第3 雑談から生まれるワークショップ「私の近況報告」

・昨日、村の消防操法大会に急遽、出場しました。無事終えてホッとして  
ます。

・ゲストハウスで働いているときに知り合った韓国スタッフの方に会いに、  
韓国に行く予定です。観光地として岐阜県は高山市や白川村しか認知度  
は高くない状況のなか、「暮らしの魅力」の視点で、岐阜県や東白川村を  
表現したいです。例えば日本茶×CAFÉ や農泊。

→ 東京出張に行った際、海外観光客がとて多く、インバウンド需要の  
高さを感じました。また、海外の方のフレンドリーさを感じました。

→ 村内の旧旅館を活用するといい。

→ 古民家を活用できるといい。

→ そのままの東白川村で魅力を発信できればいいが、太陽光パネルやブ  
ルーシートなどは、日本の里山の魅力を低下させると考えています。

（事務局）

→ 地域全体の取組みとなると大変だが、それぞれが、個人個人が小さな  
事業など取組むこと、その積層が地域の魅力となる。

→ 海外の知人を日本の案内をしました。東京、名古屋、伊那市、松本市、  
長野市、軽井沢市、東白川村を訪問しました。私たちが住んでいる、2  
階は改装中の古民家を何枚も写真を撮っていて、魅力を感じている様  
子でした。

・棚田の田植えが始まりました。みなさんぜひ応援お願いします。また、  
今年は約1反の田んぼをお願いされ管理を引き受けました。ヤギと羊の  
おかげでまばらですが、除草をしてくれいます。出荷されなくなった茶畑

に除草剤をまいている方をみましたが、ヤギで除草をしたらいいのにと  
思いました。

・自宅によく世界中からやってくる海外旅行客を無償で泊めています。私も海外では、無償で車移動や宿泊、食事を受けています。ほんと、親切な方が多いです。そのお返しとして、日本では無償で迎えいれています。

→ どのように情報のやり取りをしていますか？

→ 「カウチサーフィン」という相互の理解や信頼を軸とする世界コミュニティサイトを利用しています。

→ 自宅に泊まった海外旅行客はそのあとどこに行きますか？

→ 馬籠、妻籠です。

→ 中山道はヨーロッパ圏の方に人気ですよね。最近、瑞浪市の中山道でも歩いている観光客を見かけます。U ターン者や移住者の方で新しい地域の魅力を表現するコースを考える事例もあります。この委員会でもチャレンジできると思います。

・今年から、村内でお茶摘みをしました。お茶っていいなと感じました。せめて、自分が飲むお茶は自分で作りたいです。委員会でも地域のことを話題に話し合うと、ビジネスや仕事の話しがメインになります。私は、ビジネスの話しが難しくて。それよりも、暮らしや生きること、楽しいことについての視点で話し合えたらと思います。

・世界では、今も、いくつもの戦争が起きています。世界情勢や天候で里山に住む私たちにも生活面で大きな影響を受けます。大災害など起きた時を考えて、里山に住む私たちはどのような準備ができるでしょうか。みなさんと話し合えればと思っています。

・白川町黒川地区で高齢の方の茶畑のお手伝いをしました。とても大変でしたが、楽しかったです。これからは、しっかり計画を立て、茶作業について学びたいと思っています。

・私もお茶の作業を手伝いました。今までは、道の駅で村のお茶を買っていろんな方に配っていましたが、自分で作ってみんなに配りたいです。

- ・森林アカデミー学生による越原地区の植生調査、山林利用調査に同行しました。村の自然をもっと知っていきたくて思いました。観光でもなく、いわゆる体験メニューでもない、作られすぎていないものを考えていきたいです。

→ ただ、山を歩くだけで、陽が当たるところと当たらないところの違いを発見できたりして楽しい。

- ・みなさんのお話を聞いていて、家の横に茶樹があるのに、今まで収穫していないなと気づきました。

- ・本日、近所の物件の購入が決まりました。とても良い物件です。今の物件は、みんなが集まるシェアスペースや避難場所などにしていきたいです。

- ・お茶もいいですが、野草茶もいいですよ。以前、犬山市在住の専門家をお招きして野草ワークショップを開催しました。ドクダミは特にいいです。他にも、ゲンノショウコ、センブリ、スギナなど。専門家の方は、東白川村は野草が豊富だと仰ってみえました。あと、松も、松葉ジュースがおすすめです。

→ 私も、子供のころ、ドクダミ茶を飲んでました。

→ 松は、シュメール文明にも出てくるほど、人との関りが長い植物です。松果体にカタチが似ているので、松果体に良いと聞きました。

→ 身体に似ているものを服するとその箇所に良いと聞きます。

- ・Facebook で殺処分されるニワトリのヒナのレスキュー投稿をしたところ、130羽の引き取りができました。ITなどの技術は凄いと思いました。

- ・恵那市明智町にあるモロッコ造りのゲストハウスでのマルシェに出店してきました。インスタ映えする建物で、そこは日本人客が多いそうです。

#### 第4 村の魅力再編集について

事務局から下記の取組みについて、概要を説明しました。

観光視点ではなく、暮らす方の日常の視点で、村の魅力を再発見する取り組みです。まずは委員会中心で実験します。LINE オープンチャット機能を利用し、「東白川村の美の基準」と題し、それぞれの好きな景色や場所に

言葉を添えて投稿します。

## 第5 「清流の国ぎふ」文化祭 オブジェ製作について

事務局からオブジェ製作の説明と参加の確認を行いました。

委員参加予定者：6名

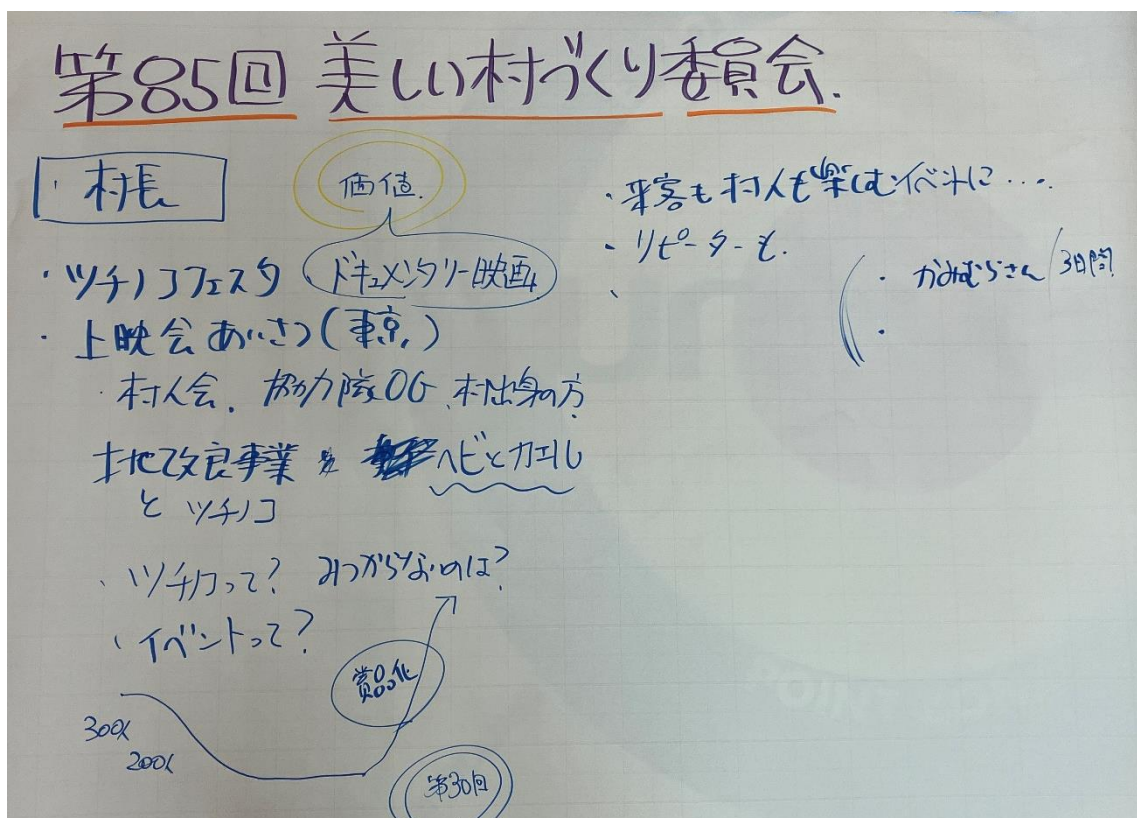
## 第6 閉会 (21:00)

〈次回〉

### 第86回

とき：6月20日(木) 19時から

場所：神土交流サロン



# 暦くらす

## ⑥お茶づくり

5/9(日) 参加者12名  
見学 1名

・かずみさん ・かよさん  
・いのくちさん

山散歩(秋) 醗酵食、cider、林業  
(役場の方) (木の方) (木の方) (事業所)  
10時~11時

・ローソン  
・説話  
・日時表月あそび

## ⑦山の記憶散歩

6/8(土) 9:45 集合 31日+

20人程 (現在14名(迄))

・かよさん

・かみささん

・そうほう大会・きりぎりし出場

・虫居てよおた・アツとしたら(3) 中2年

・かにく行てきまへ

ゲストハウス・クダ知あまた

・岐阜県は高い・白川村(5)

→「暮らすのありか」の視座

→岐阜版 ex) お茶  
車カミサ  
Cafe

除草  
ヤサ

・アミダのち日本アミダ  
一車・おる屋・アイト・車カミ  
松本・長野・岐阜・沢

・相田 田植え始まる、

(カウチサーズ (サイト)

→タト人いはいおてまへ

→まぬ・つまご

・アミダのちできぐみした

・お茶のいいはぬー

自分たちが会えるお茶

⑧観光客(インバウンド)多

⑨旧旅館三軒とか

⑩古民家

⑪小さい事業

暮らす  
生活

1人1人の幸せ

エリア  
地域

